政策担当秘書試験　出題傾向

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 平成28年度　課題１（必須） | 温暖化対策   1. パリ協定の必要性と京都議定書との違い | 2016/4　パリ協定締結 |
|  | 1. パリ協定を国際的公共財ととらえた場合の問題点と回避方法 |  |
|  | 1. 温暖化対策と経済成長の関係 |  |
| 課題２（選択） | 国際化社会   1. 留学生の増加による効果 | 2013日本再興戦略「留学生30万人計画」 |
|  | 1. 留学生を増加させる方法（①に加えて大学、就職等も含め） |  |
| 課題3（選択） | 男女共同参画社会   1. M字カーブが生じる要因とその影響。解消するための方策、（済的不平等の是正） 2. 国会議員における女性議員の割合を高める方法（キャリア、憲法、反対意見） | 2015/8　女性活躍推進法 |
| 平成27年度　課題１（必須） | 地方創生   1. 東京一極集中のメリット・デメリット、人口減少時代の国土構造 | 2014/12「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」 |
|  | 1. 地方への移住促進策 |  |
|  | 1. 高齢化に伴い都市部で起きる問題の対応策 |  |
| 課題２（選択） | 同性婚・パートナーシップ制度   1. 制度を導入する利点と課題 |  |
|  | 1. ①であげた課題について合意形成するためのアイディア |  |
| 課題3（選択） | PKO   1. PKOの任務の変遷とその理由 |  |
|  | 1. 国連PKOに参加する場合、基本方針をどのように修正するか |  |
|  | 1. ②の法改正を行った場合のメリット、デメリット |  |
| 平成26年度　課題１（必須） | 安全保障と人口減少社会   1. 課題と改善策とそのリスク |  |
|  | 1. 資源エネルギー分野での長期的な視点に立った国土政策（国土構造の特性、財政的制約、地球環境） |  |
| 課題２（選択） | 経常収支   1. 経常収支のとらえ方 | 2014年経常収支赤字化 |
|  | 1. 長期的な経常収支の状況 |  |
| 課題3（選択） | 核不拡散   1. 「消極的な安全の保障」の意味 | 2015年NPT運用検討会議 |
|  | 1. 国際原子力機関（IAEA）の保障措置の概念の意味と核不拡散体制との関係 |  |
|  | 1. 秘密裏の原子力開発の発見に、我が国はどのような支援を行いうるか。 |  |
| 平成25年度　課題１（必須） | 国連の集団安全保障体制   1. 国連憲章と集団安全保障体制の説明 | 2014/5安全保障の法的基盤の再構築に関する懇談会 報告書. |
|  | 1. 湾岸戦争を例に、集団安全保障体制の作動の説明 |  |
| 課題２（選択） | 若年層の雇用問題   1. 世代効果が生じる要因と影響、改善策 |  |
|  | 1. 「七五三現象」 |  |
| 課題3（選択） | 生活保護制度   1. 経済社会的展望から構造的問題点 |  |
|  | 1. 現状の生活保護制度の問題点と解決策 |  |
|  | 1. 浪費を見つけた際に情報提供を求める条例に対する評価 |  |
| 平成24年度　課題１（必須） | 科学技術   1. 将来のメガトレンドと科学技術が果たす役割 |  |
|  | 1. 科学技術予算とその使途、それ以外の施策 |  |
|  | 1. 科学技術の成果の実用化の際の問題点 |  |
| 課題２（選択） | 目的税   1. 課税事業者からの反論 |  |
|  | 1. 放置自転車対策税の代案、補完策 |  |
| 課題3（選択） | 欧州債務危機   1. EUの制度的欠陥 |  |
|  | 1. 世界経済の傾向 |  |
|  | 1. 我が国が対外的にすべき施策 |  |